

滋賀県大津市立逢坂小学校

(概要)

- ・ 児童生徒数（クラス数）：363名（15クラス）
- ・ 構造・階・面積・事業費：RC造、3階建て、4,974㎡、9億円
- ・ エコスクールの事業タイプ：省エネルギー・省資源型、木材利用型、資源リサイクル型
- ・ 整備期間：（検討期間：H17.4.1～H19.3.31、工事時期・期間 H19.6.21～H20.7.31）
- ・ 要旨
省エネルギー及び資源リサイクルを通じ、直接見たり、触ったりすることで自然保護、資源循環等の体験的な環境教育に活用する。また、木材利用により木材特有の質感を提供した学習空間をつくり、木の特性、森林資源の循環の仕組みの理解を高め、自然環境の保全意識を高める。

(エコスクール化の内容)

- ・ エコスクール化の整備内容
日除けとして校舎南側2階・3階にバルコニーを設置。
夜間に校門付近を照らすためにソーラーウインドライトを設置。
校庭への散水等に利用するために雨水貯留タンクを設置。
校舎内装に県内産間伐材を使用。
普通教室等に昼光利用照明制御の照明器具を設置。
放送室等にグリーン購入法に適合した電気式空冷ヒートポンプエアコンを設置。
基礎砕石には再生砕石、電気配線にはエコケーブルを使用。
- ・ エコスクール化に当たり配慮した建築的工夫
省エネルギー及び資源リサイクルを通じ、直接見たり、触ったりすることで自然保護、資源循環等の体験的な環境教育に活用できるようにした。



(日除けとして設置されたバルコニー)



(夜間に校門付近を照らすソーラーウインドライト)

(エコスクール化の内容 続き)



(雨水貯留タンク)



(校舎内装に県産間伐材を使用)



(昼光利用照明制御の照明器具)

(エコスクール化の効果)

- ・ 日除けとしてバルコニーを設置したことにより、夏場は他校の教室より、体感的に温度は低くなったように思われる。
- ・ 普通教室等に昼光利用照明制御の照明器具を設置したことによって、晴れているときは節電につながっている。



(昼光利用照明制御の照明器具)



(日除けとして設置されたバルコニー)

(環境・エネルギー教育への活用)

- ・ エコスクール整備の計画段階で、環境・エネルギー教育に活用している状況
環境委員会を5年生・6年生で作り、月1回の委員会活動の時間に身近な自然環境やエネルギー等について話し合い、節電・節水を呼びかけたり、川掃除などを行っている。
- ・ 学年や教科等ごとに、授業等で実際に活用している状況
ビオトープの観察を行うことで、水生生物・樹木・草花など身近な環境に目を向け、楽しく教育に取り組んでいる。
- ・ 地域の環境・エネルギー教育、意識向上に役立てている状況
子ども達が登校してすぐに雨水貯留タンクの水を利用し、花壇やグラウンドの水撒きを行っている。ほかに、エコスクールがきっかけでエコを意識させるため、学校に隣接している川のゴミ拾いを教育の一環として行っている。このようなことを通して子ども達のエコ意識が向上し、とても良いことであると教職員は感じている。



(雨水を利用した水やりの様子)